



4



4



4



4



5



5

5 田んぼの教室！田植え体験

6月22日（火）持留小学校全児童は、学校裏の授業用水田で田植えを体験しました。

これは、田植えや稲刈り体験を通じて、農業の奥深さ、食への関心を持ってもらうことを目的に取り組む授業です。

農業を経験したことがない子ども達が年々増えていることから、地域が一体となって「田んぼを作ろう」と声上がり、児童の保護者や地域住民協力のもと、地下水を利用した約1畝のミニ水田が学校裏に完成しました。

子ども達は、地域の指導者に教わりながら、初めての手植えに泥の感触を楽しみながら熱中していました。

米作り計画では、今後、水の管理や稲の観察、稲刈りを行ない、最終的には食事会を開催し、自ら育てた米でおにぎりを作ることになっています。

4 花を咲かせて20年！黒丸邸

5月中旬になると県道大崎輝北線沿の中持留集落内に”花しょうぶが咲きました”と描かれた看板が出現します。

この看板を設置するのは、中持留集落の黒丸正昭さん。

庭に植えてある花菖蒲を一目見てもらおうと、毎年花の季節に大きな看板を設置しています。

約20年前に植えはじめた花菖蒲は、34種類・500鉢だそうで、今年も紫や白、黄色など、色とりどりの花が咲き誇りました。

花の見頃は、約一か月だそうで、この間、毎年常連さんや、看板を見た通りすがりの人などたくさんの人々が、訪れるそうです。

「また来年も来るよ」と声を掛けられるのが一番うれしい言葉。とても元気が出るのだとか。

黒丸さんは、「地域が少しでも明るくなり、交流の場になるように、今後とも続けて行きたい。来年も多くの人に見ていただきたい」と話されました。